

Doc.No : NR050602

2005年6月2日

インカ・デジタル・プリンターズ(英国)を買収 ～ケンブリッジ大学発の研究開発型ベンチャー企業が持つ技術と融合し、 インクジェット事業分野に参入～

大日本スクリーン製造株式会社(本社：京都市上京区／社長：石田 明)は、本日、超大型サイズのデジタルインクジェットプリンターメーカーである、インカ・デジタル・プリンターズ株式会社(本社：英国ケンブリッジ市／会長：ジョン・リレイ氏)を、3,000万UKポンド(4,380万ユーロ・約60億円)で買収することに合意しました。

この買収は、当社の今後の事業展開に効果を発揮するものとして期待しており、以降、インカ社は、当社100%出資の子会社となります。

インカ社は、2001年に世界初の商業用デジタル平型プリンターを開発し、以来、超大型サイズのデジタルインクジェットプリンター業界を牽引する1社として品質、信頼性、パフォーマンスにおいて評価の高いメーカーです。

現在、印刷市場におけるデジタルインクジェット技術の開発はますます加速しており、インカ社が保有する技術は、当社の画像処理技術と印刷関連製品を融合させるために、必要不可欠なものとして位置付けることに加え、インカ社が得意とする市場へ新たに参入します。超大型サイズのデジタルインクジェットプリンター業界におけるインカ社の専門技術と、メディアテクノロジー、半導体、フラットパネルディスプレイ業界において当社が持つ豊富な経験を融合させることにより、インカ社と当社のビジネスをさらに強化させることができ、将来的には、新しいアプリケーションを加えていくことで複合的な領域へとビジネスを発展させ、新規事業分野として成長性が高いデジタルシルク・フレキソ印刷分野へ参入し、業務用インクジェット分野でトップメーカーを目指します。

■ インカ・デジタル・プリンターズ株式会社について

2000年5月にケンブリッジ大学から起業したベンチャー企業で、インクジェットプリンティング技術の先駆的メーカー。英国ケンブリッジ市に本社を置き、現在の従業員は140名、そのうち約40名ほどが研究開発に従事している。